

三宅島 平成 17 年（2005 年）年報

平成 17 年の概況

ごく小規模な噴火が 4 月と 5 月に発生しました。火山活動はやや活発で、多量の火山ガス放出が続きました。

- ・ 山頂火口の噴煙活動は活発な状態で、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量も 1 日あたり 2 千～ 5 千トン程度と依然として多い状態が続いています。
- ・ 山頂火口内は高温状態が続いていますが、熱の状況には特に大きな変化はみられませんでした。
- ・ 山頂直下の浅いところで発生している火山性地震の活動は継続しています。連続的に発生していた火山性微動は低い活動状態となり、2005 年 2 月以降は振幅がノイズレベル以下となりました。
- ・ 三宅島の山体浅部の収縮を示す地殻変動は、徐々に小さくなりながら現在も継続しています。



図 1 三宅島 山頂火口からの噴煙の状況
（2005 年 10 月 25 日、三宅島東方海上上空から撮影、東京消防庁の協力による）

この資料は気象庁のほか、独立行政法人防災科学技術研究所及び東京都のデータ等も利用して作成しています。

火山情報の発表状況

表 1 三宅島 平成 17 年（2005 年）の火山情報発表状況

火山情報名	発表日時	概要
火山観測情報第 106 号	2 月 23 日 17 時 30 分	第 100 回火山噴火予知連絡検討結果
火山観測情報第 202 号	4 月 12 日 16 時 30 分	噴煙・地震・微動・空振・火山ガス・地殻変動の状況、上空の風・火山ガスの移動予想、ごく小規模な噴火発生
火山観測情報第 273 号	5 月 18 日 09 時 40 分	噴煙・地震・微動・空振・火山ガス・地殻変動の状況、上空の風・火山ガスの移動予想、ごく小規模な噴火発生
火山観測情報第 1 号 （1 日 1 回発表） 火山観測情報第 3 号 火山観測情報第 4 号 （1 日 2 回発表） 火山観測情報第 492 号 火山観測情報第 493 号 （1 日 1 回発表） 火山観測情報第 610 号	1 月 1 日 16 時 30 分 1 月 3 日 16 時 30 分 1 月 4 日 09 時 30 分 9 月 4 日 16 時 30 分 9 月 5 日 16 時 30 分 12 月 31 日 16 時 30 分	活動経過ほか（噴煙・地震・微動・空振・火山ガス・地殻変動の状況、上空からの観測結果、及び上空の風・火山ガスの移動予想） ただし、火山ガスの移動予想は第 470 号まで。
ただし、火山観測情報第 106 号、第 202 号、第 273 号を除く		

4 月 12 日に発生したごく小規模な噴火について

4 月 12 日 04 時 45 分に空振を伴う振幅のやや大きな低周波地震が発生し、三宅村神着、三宅村坪田で震度 1 を観測しました。12 日午前には三宅島測候所が行った現地調査によると、火口の南西約 4 km 付近の狭い範囲でごく微量の降灰が確認されました。地震発生時は、天候が悪く噴煙の状況は確認できませんでした（図 2、表 3）。

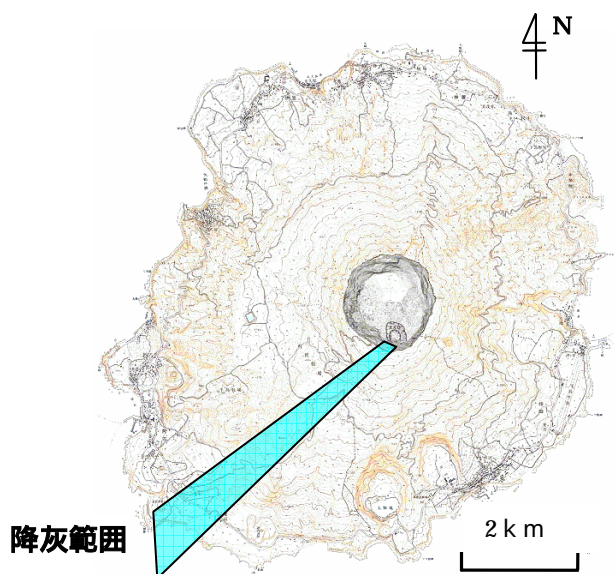


図 2 三宅島 4 月 12 日のごく小規模な噴火による降灰範囲

5月18日に発生したごく小規模な噴火

5月18日02時41分、空振を伴う振幅のやや大きな低周波地震が発生しました。18日午前、三宅島測候所が行った現地調査によると、山頂火口の北～北北東側約4km（神着地区）付近の狭い範囲でごく微量の火山灰が確認されました。地震発生時の噴煙は白色で高さは火口縁上200m、有色噴煙や噴煙量の増加は特に認められませんでした（図3、表3）。

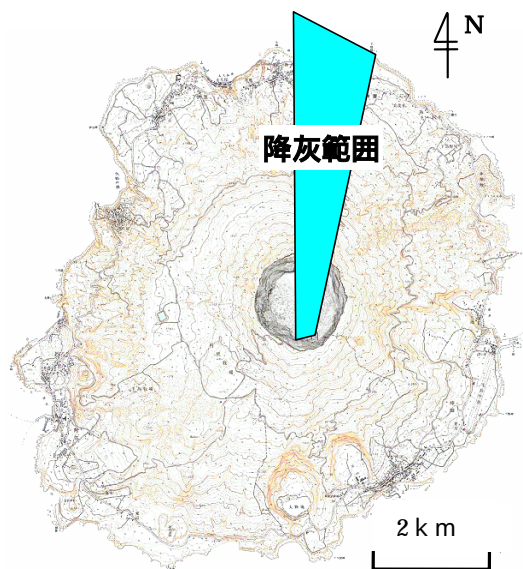


図3 三宅島 5月18日のごく小規模な噴火による降灰範囲

噴煙活動の状況

山頂火口からは白色噴煙がほぼ連続して噴出しており、噴煙高度は火口縁上おおむね200～300mで推移しました（図4）。4月12日と5月18日にはごく小規模な噴火が発生しました。4月の噴火時には天候不良のため噴煙の状況は確認できませんでしたが、5月の噴火時には火口縁上の高さ200mの白色噴煙が観測されましたが、明瞭な有色噴煙は確認されませんでした（表3）。

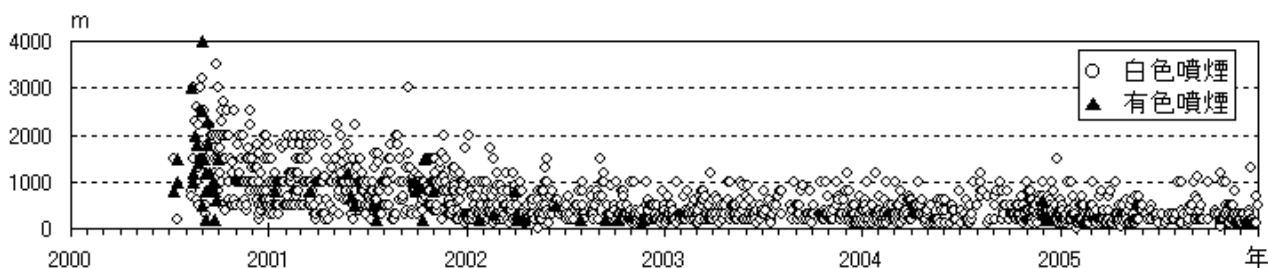


図4 三宅島 日別最高噴煙高度（2000年1月1日～2005年12月31日）

火山ガス放出及び火口内温度の状況

二酸化硫黄の放出量は、2004 年秋以降、1 日あたり 2 千～ 5 千トン程度で推移しており、依然として多量の火山ガス放出が継続しました（図 5）。

赤外熱映像装置¹⁾で測定した火口内温度は、依然として高温状態が続いていました（図 6）。図 7 の赤外画像をみると、山頂火口内の南東側に位置する主火孔付近に高温部分が存在しています。

- 1) 物体が放射する赤外線を感じて温度分布を測定する測器で、熱源から離れた場所から温度を測定することができる利点がありますが、大気その他の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合があります。

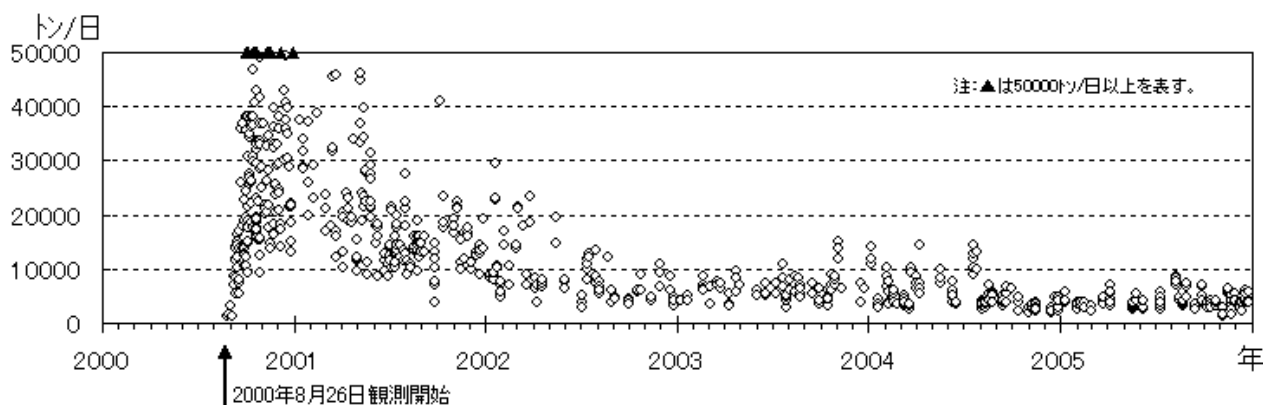


図 5 三宅島 山頂火口からの二酸化硫黄放出量²⁾（2000年～2005年）

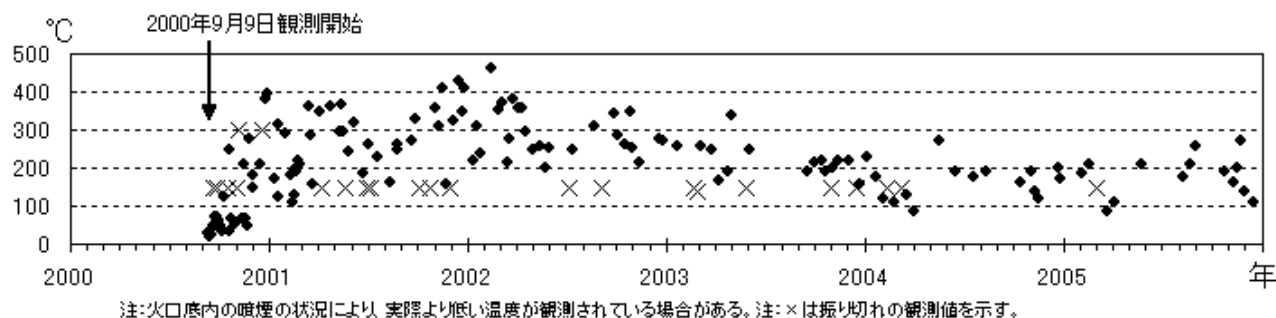


図 6 三宅島 山頂火口内の最高温度の推移²⁾（2000年～2005年）

- 2) これらの資料は陸上、海上及び航空自衛隊、海上保安庁、東京消防庁、警視庁の協力を得て作成しています。

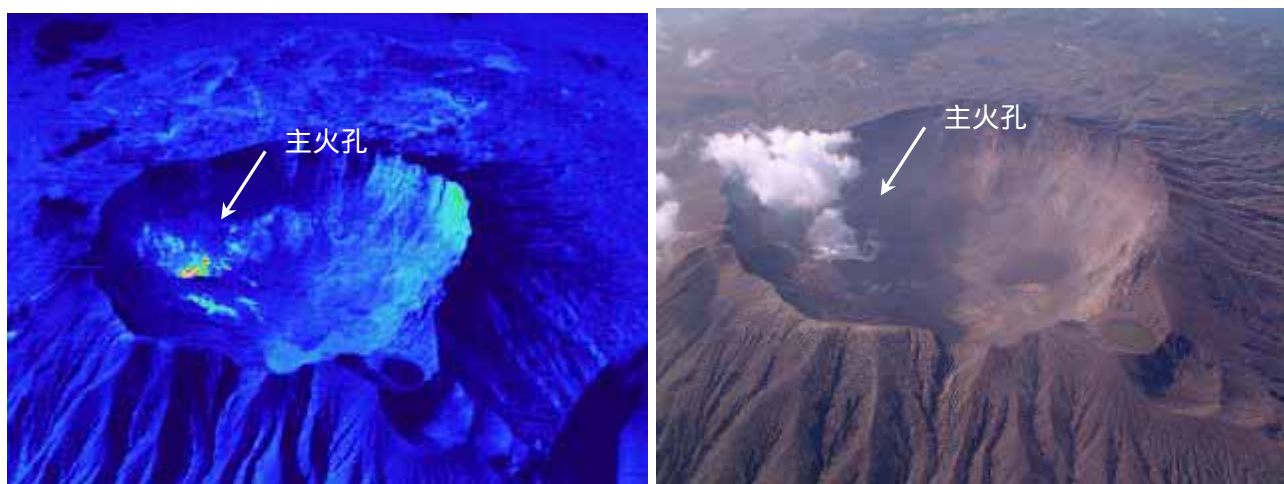


図 7 三宅島 山頂火口の赤外画像（左）と可視画像（右）
（2005 年 11 月 8 日北東上空から撮影、東京消防庁の協力による）

地震および微動の発生状況

2005年の火山性地震の活動は引き続き活発で、合計回数は3,700回でした（2004年は13,842回）。高周波地震及び低周波地震の回数は比較的少ない状態が続いていますが、やや低周波地震は日回数が50回を超えた日が14日あるなど、一時的に増加することがしばしばありました。その際には、空振を伴った低周波地震³⁾が発生することがあり、振幅がやや大きい場合には島内の震度計で震度1以上を観測することもありました（図8、表2）。一方、連続的に発生していた火山性微動は次第に低い活動状態となり、2005年2月以降の振幅はノイズレベル以下になりました（図10）。

火山性地震の震源分布をみると、2005年に発生した地震の震源は山頂火口直下の海面下2～3kmまでの深さに分布しており、2004年までの震源分布と比べて特に大きな変化はありませんでした（図11）。

3) 空振を伴う低周波地震が発生した場合には、山頂火口から火山灰を噴出することがあります。

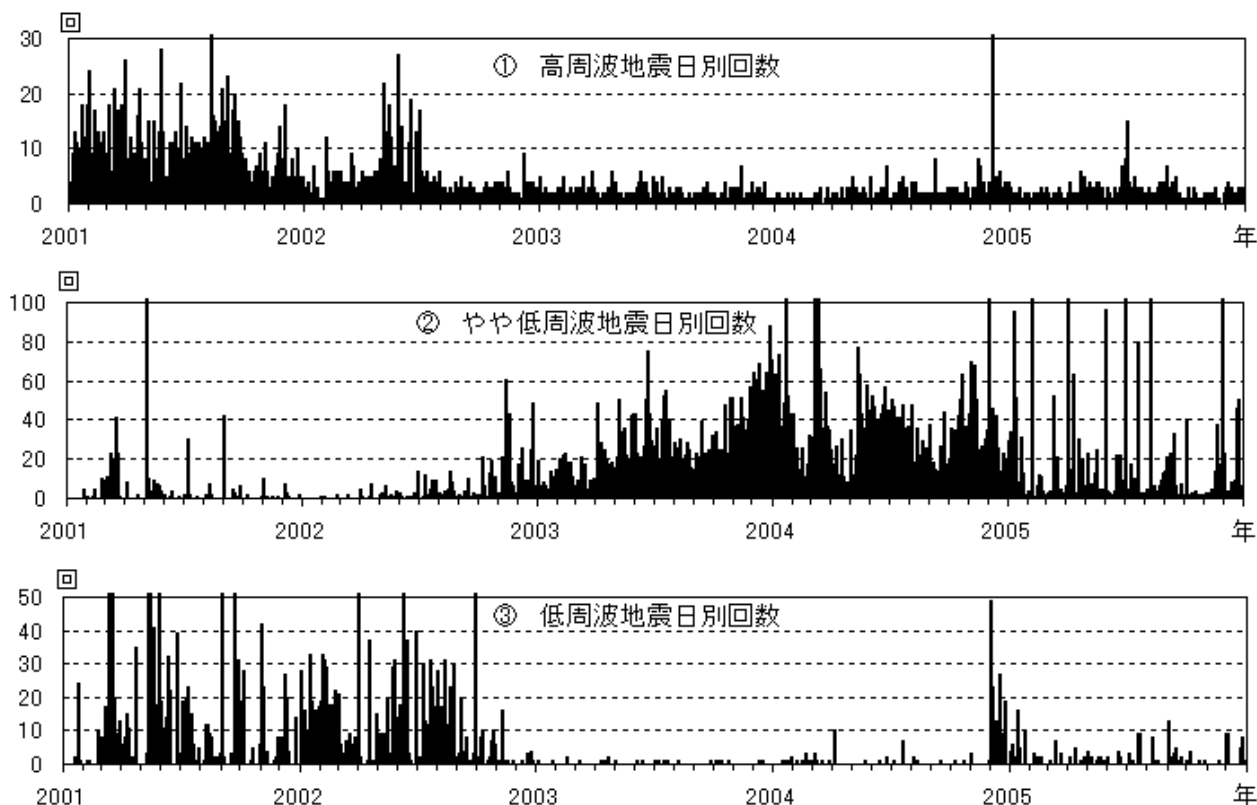
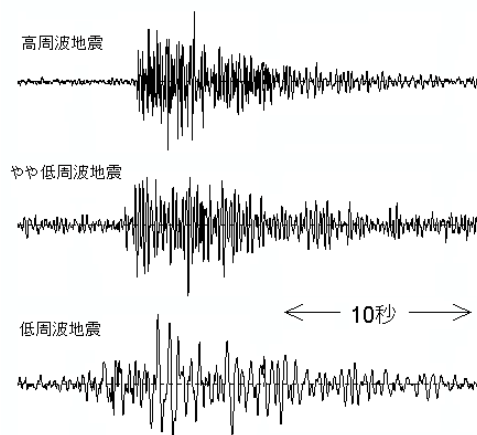


図8 三宅島 日別地震回数（2001年1月1日～2005年12月31日）

計数基準：A点振幅2.0mkine以上でS-P時間3秒以内

図9 図8で分類された各地震タイプの波形例

- 上段：高周波地震（約10Hz以上が卓越する地震）
- 中段：やや低周波地震（約3Hz以上が卓越する地震）
- 下段：低周波地震（約3Hz以下が卓越する地震）



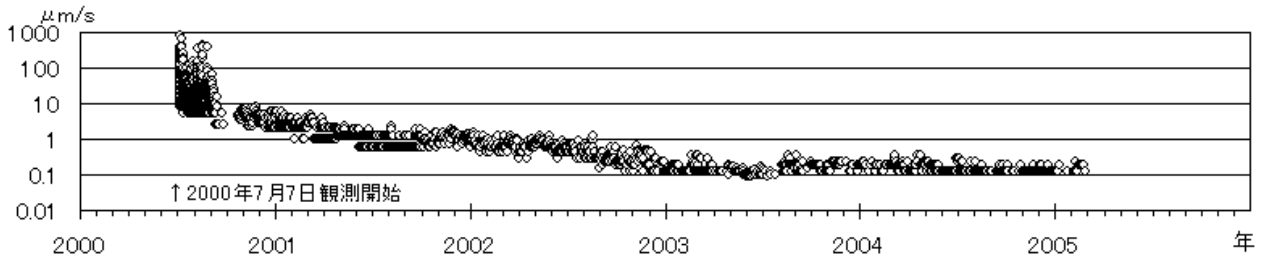


図10 三宅島 連続微動の振幅レベルの推移（2000年～2005年）
（2005年2月以降は振幅がノイズレベル以下となったためプロットしていません）

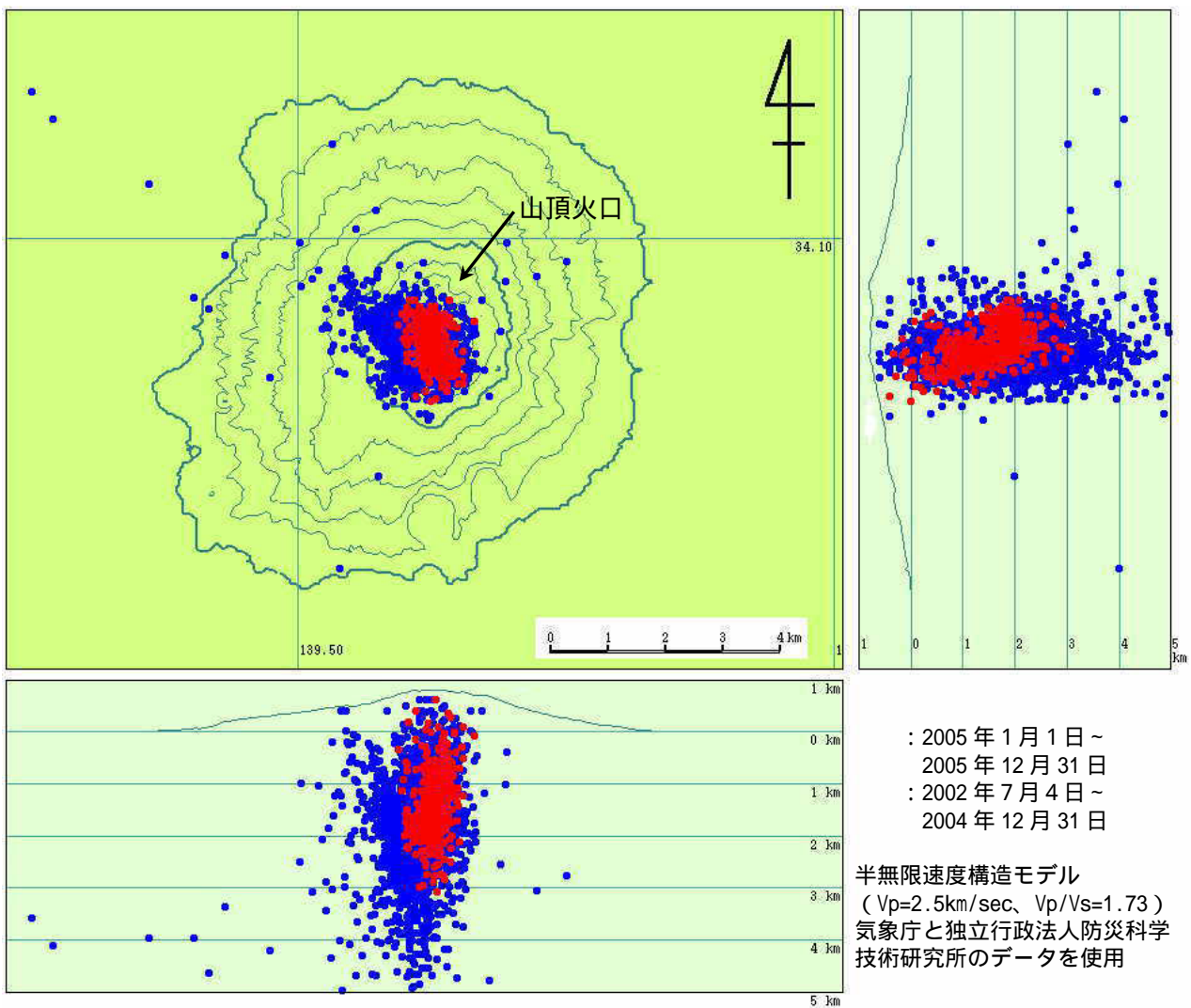


図11 三宅島 火山性地震の震源分布図

地殻変動の状況

G P S 連続観測によると、山体浅部の収縮を示す地殻変動は、徐々に小さくなりながら、現在も継続しています（図 12）。

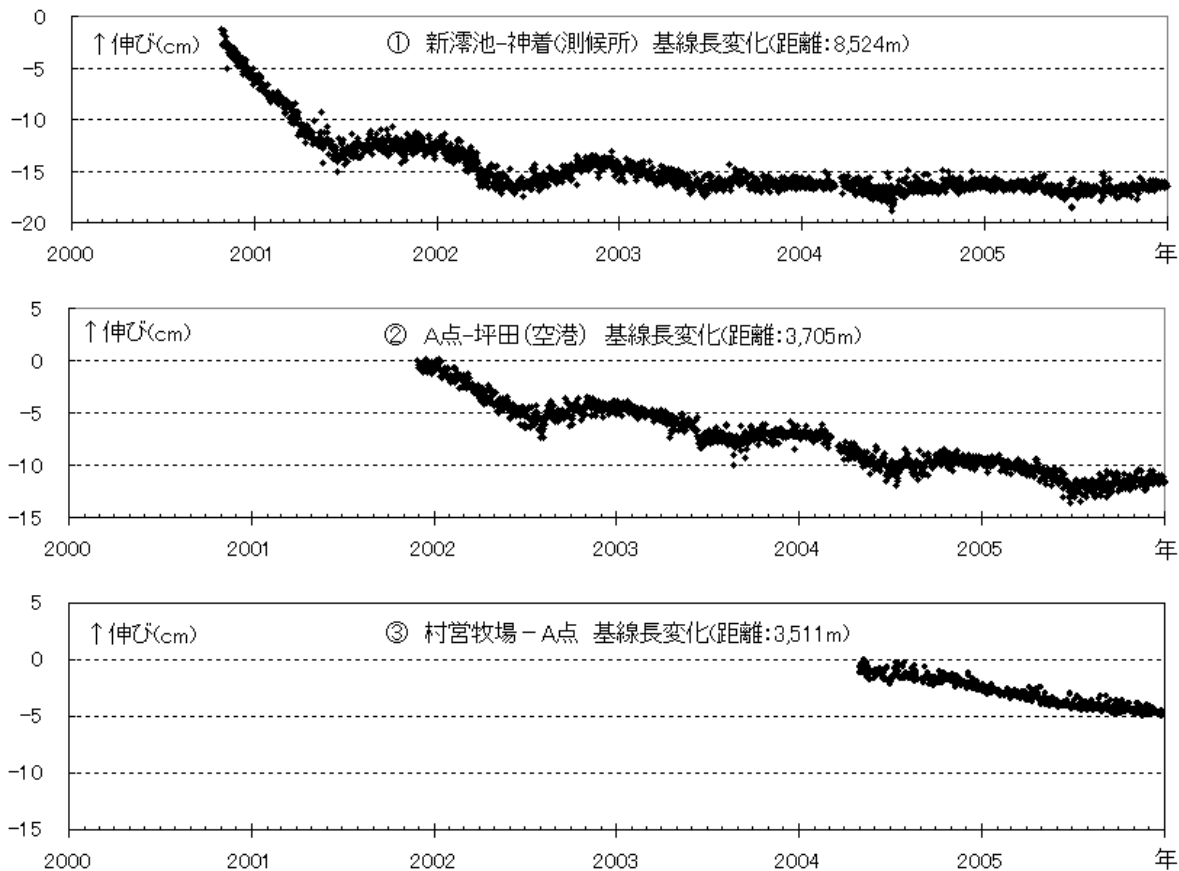


図12 三宅島 G P S 連続観測による基線長変化（2000年～2005年）

全磁力観測による熱の状況

全磁力連続観測⁴⁾では、火山体内部の熱の状態に特に大きな変化はみられませんでした（図13）。

- 4) 山頂火口の北側（三宅島A点）で全磁力値が増加（図中で上向き）、南側（三宅島A点以外の観測点）で減少（図中で下向き）の変化がみられた場合には、火山体内部で温度上昇があったと考えられます。

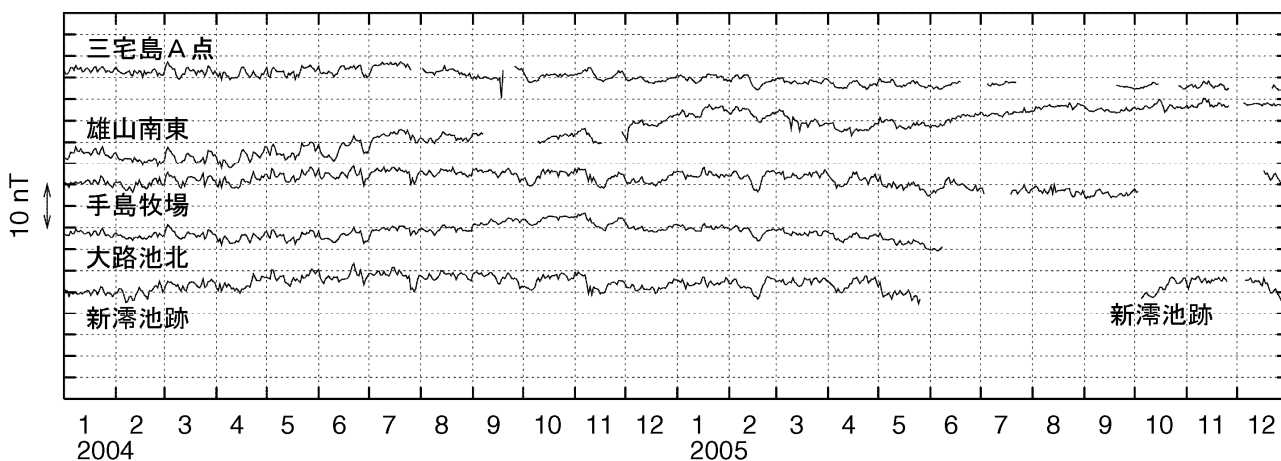


図13 三宅島 全磁力連続観測による全磁力値の変化（2004年1月1日～2005年12月31日）

表2 三宅島2005年の火山活動状況

2005年 1月	噴火 回数	火山性地震回数			微動 回数	噴煙の状況		備 考
		高周波 地震	やや低周 波地震	低周波地震 (空振あり)		日最高 (m)	噴煙量	
1日	0	0	10	4(1)	0	300	1	
2日	0	3	29	0	0	600	2	
3日	0	1	34	6	0	400	2	
4日	0	2	1	0	0	100	1	
5日	0	1	14	0	0	500	2	
6日	0	2	4	0	0	400	2	
7日	0	1	1	0	0	200	1	
8日	0	2	1	0	0	200	1	
9日	0	1	96	2(1)	0	200	1	
10日	0	0	0	0	0	200	1	
11日	0	0	1	0	0	100	1	S02放出量 3,700~5,800トン/日
12日	0	2	3	0	0	200	1	
13日	0	1	51	16(5)	0	300	2	
14日	0	0	22	5(2)	0	1000	4	
15日	0	3	2	0	0	×	×	
16日	0	3	8	3(1)	0	×	×	
17日	0	0	0	0	0	400	2	
18日	0	1	1	0	0	400	2	
19日	0	0	0	0	0	200	1	
20日	0	0	2	0	0	200	1	
21日	0	0	0	0	0	200	1	
22日	0	1	31	10(4)	1	1000	3	
23日	0	1	2	0	0	300	2	
24日	0	2	13	3	0	300	2	
25日	0	2	0	0	0	700	3	
26日	0	0	2	0	1	300	2	
27日	0	1	1	0	0	400	2	
28日	0	2	0	0	0	500	2	
29日	0	2	1	0	0	300	2	
30日	0	1	2	0	0	-	-	
31日	0	0	4	0	0	200	2	
合計	0	35	336	49(14)	2	1000	4	噴煙の日最高および噴煙量は最大値

2005年 2月	噴火 回数	火山性地震回数			微動 回数	噴煙の状況		備 考
		高周波 地震	やや低周 波地震	低周波地震 (空振あり)		日最高 (m)	噴煙量	
1日	0	0	1	0	0	100	1	
2日	0	1	0	0	0	100	1	S02放出量 2,300~3,800トン/日 火口内最高温度約190
3日	0	0	1	0	0	200	1	
4日	0	1	0	0	0	100	1	
5日	0	1	1	0	0	200	1	
6日	0	0	3	1	0	500	2	
7日	0	2	177	3(1)	0	200	2	13時47分 震度1:三宅村神着、三宅村坪田
8日	0	1	2	0	0	×	×	
9日	0	2	0	0	0	500	2	S02放出量 3,200~4,000トン/日 火口内最高温度約180
10日	0	1	1	2	0	100	1	
11日	0	0	0	0	0	700	2	
12日	0	2	0	0	0	200	2	
13日	0	0	0	1	0	500	2	
14日	0	0	0	0	0	500	2	
15日	0	1	6	2	0	100	1	S02放出量 2,800~3,800トン/日 火口内最高温度約200
16日	0	0	1	0	0	×	×	
17日	0	0	1	0	0	300	1	
18日	0	3	12	2(1)	0	100	1	
19日	0	0	0	0	0	×	×	
20日	0	0	4	0	0	100	1	
21日	0	1	0	0	0	200	1	
22日	0	2	11	0	0	200	2	
23日	0	1	4	0	0	100	1	
24日	0	0	1	0	0	300	1	
25日	0	0	2	0	0	×	×	
26日	0	0	1	0	0	300	2	
27日	0	3	0	0	0	500	2	
28日	0	0	2	0	0	300	1	
合計	0	22	231	11(2)	0	700	2	噴煙の日最高および噴煙量は最大値

2005年 3月	噴火 回数	火山性地震回数			微動 回数	噴煙の状況		備 考
		高周波 地震	やや低周 波地震	低周波地震 (空振あり)		日最高 (m)	噴煙量	
1日	0	2	2	0	0	1000	3	S02放出量 2,400~3,300トン/日 火口内最高温度約150 以上
2日	0	1	1	0	0	200	1	
3日	0	0	3	1	0	500	2	
4日	0	0	1	0	0	x	x	
5日	0	0	0	0	0	300	1	
6日	0	0	0	0	0	300	1	
7日	0	1	0	0	0	200	1	
8日	0	0	4	0	0	200	1	
9日	0	2	1	0	0	100	1	
10日	0	2	3	0	0	400	2	
11日	0	1	4	0	0	x	x	
12日	0	2	52	7(3)	0	200	1	05時23分 震度 1 : 三宅村神着、三宅村坪田 05時24分 震度 1 : 三宅村神着
13日	0	2	0	0	0	200	1	
14日	0	0	1	0	0	200	1	
15日	0	0	1	0	0	700	3	
16日	0	0	2	0	0	200	1	
17日	0	0	0	0	0	x	x	
18日	0	3	2	0	0	100	1	
19日	0	1	21	3(2)	0	800	3	11時51分 震度 1 : 三宅村神着 11時53分 震度 1 : 三宅村神着
20日	0	2	1	0	0	200	1	
21日	0	0	1	0	0	400	2	
22日	0	0	1	0	0	200	1	S02放出量 3,600~4,800トン/日 火口内最高温度約90
23日	0	0	5	0	0	x	x	
24日	0	0	3	0	0	100	1	
25日	0	0	1	0	0	100	1	
26日	0	0	3	0	0	100	1	
27日	0	1	1	0	0	200	1	
28日	0	0	3	0	0	x	x	
29日	0	0	1	0	0	100	1	
30日	0	0	0	0	0	100	1	
31日	0	1	6	0	0	200	1	
合計	0	21	124	11(5)	0	1000	3	噴煙の日最高および噴煙量は最大値

2005年 4月	噴火 回数	火山性地震回数			微動 回数	噴煙の状況		備 考
		高周波 地震	やや低周 波地震	低周波地震 (空振あり)		日最高 (m)	噴煙量	
1日	0	0	0	0	0	700	3	
2日	0	2	0	1	0	400	2	
3日	0	1	108	2(1)	3	800	4	20時52分 震度 1 : 三宅村神着
4日	0	4	0	0	0	100	1	
5日	0	1	1	0	0	100	1	S02放出量 3,300~6,900トン/日 火口内最高温度約110
6日	0	0	15	0	0	100	1	
7日	0	1	0	0	0	x	x	
8日	0	0	0	0	0	100	1	
9日	0	2	0	0	0	200	1	
10日	0	0	2	5(3)	0	200	1	
11日	0	0	63	0	0	x	x	
12日	1	0	15	5(1)	1	x	x	04時45分 ごく小規模な噴火、山麓でごく微量の降灰 04時45分 震度 1 : 三宅村神着、三宅村坪田
13日	0	1	9	0	0	x	x	
14日	0	1	0	0	0	1000	3	
15日	0	1	0	0	0	300	1	
16日	0	1	0	0	0	300	1	
17日	0	2	3	0	0	200	1	
18日	0	0	2	0	0	100	1	
19日	0	3	2	0	0	500	2	
20日	0	6	30	1(1)	0	100	1	12時50分 震度 1 : 三宅村神着
21日	0	2	3	0	0	200	1	
22日	0	1	2	0	0	-	-	
23日	0	0	10	0	0	50	1	
24日	0	3	9	1(1)	0	x	x	
25日	0	0	3	4	0	300	2	
26日	0	5	8	2(2)	0	300	2	
27日	0	2	20	0	0	500	2	
28日	0	1	5	2	0	100	1	
29日	0	2	2	0	0	x	x	
30日	0	2	3	0	0	100	1	
合計	1	44	315	23(9)	4	1000	4	噴煙の日最高および噴煙量は最大値

2005年 5月	噴火 回数	火山性地震回数			微動 回数	噴煙の状況		備 考
		高周波 地震	やや低周 波地震	低周波地震 (空振あり)		日最高 (m)	噴煙量	
1日	0	3	6	4	0	×	×	
2日	0	3	1	0	0	300	1	
3日	0	4	2	1	0	200	1	
4日	0	3	5	0	1	600	3	
5日	0	3	23	1	0	×	×	
6日	0	0	2	0	0	×	×	
7日	0	1	4	2(2)	0	×	×	
8日	0	0	3	0	1	400	2	
9日	0	1	7	0	0	100	1	
10日	0	3	1	0	0	100	1	
11日	0	0	0	0	0	500	2	
12日	0	3	1	0	0	600	2	
13日	0	1	2	0	0	×	×	
14日	0	0	0	1(1)	0	×	×	
15日	0	4	3	0	0	200	1	
16日	0	1	13	1(1)	0	300	1	
17日	0	0	25	0	0	×	×	S02放出量 2,500~3,700トン/日
18日	1	3	14	2(1)	0	200	1	02時41分 ごく小規模な噴火、山麓でごく微量の降灰
19日	0	4	1	1	0	100	1	10時05分 震度1：三宅村神着
20日	0	1	3	0	0	200	1	
21日	0	2	5	2	0	700	3	
22日	0	3	1	0	0	500	2	
23日	0	2	2	0	0	200	1	
24日	0	3	0	0	0	-	-	S02放出量 4,200~5,400トン/日 火口内最高温度約210
25日	0	1	1	0	0	200	1	
26日	0	0	5	0	0	500	2	
27日	0	0	3	0	0	500	2	
28日	0	1	0	0	0	700	3	
29日	0	0	0	1	0	×	×	
30日	0	1	1	0	0	×	×	
31日	0	1	96	2(1)	0	500	2	17時40分 震度1：三宅村神着
合計	1	52	230	18(6)	2	700	3	噴煙の日最高および噴煙量は最大値

2005年 6月	噴火 回数	火山性地震回数			微動 回数	噴煙の状況		備 考
		高周波 地震	やや低周 波地震	低周波地震 (空振あり)		日最高 (m)	噴煙量	
1日	0	2	4	0	0	400	1	
2日	0	3	1	0	0	500	2	
3日	0	2	1	0	0	×	×	
4日	0	2	4	0	0	×	×	
5日	0	1	1	0	1	×	×	
6日	0	0	2	0	0	×	×	
7日	0	1	3	0	0	×	×	S02放出量 2,500~4,300トン/日
8日	0	1	2	0	0	300	2	
9日	0	0	0	0	0	×	×	
10日	0	1	0	0	0	×	×	
11日	0	0	2	0	0	×	×	
12日	0	0	0	0	0	200	1	
13日	0	3	1	0	0	200	1	
14日	0	2	1	0	0	×	×	
15日	0	1	4	0	0	×	×	
16日	0	0	3	0	0	×	×	
17日	0	0	22	4	0	×	×	
18日	0	0	5	2	0	500	2	
19日	0	1	1	0	0	200	1	
20日	0	3	2	0	0	400	2	
21日	0	1	1	0	0	×	×	
22日	0	0	4	0	0	×	×	
23日	0	1	3	0	0	×	×	
24日	0	7	22	0	0	300	1	
25日	0	1	9	0	0	×	×	
26日	0	2	1	0	0	×	×	
27日	0	1	8	0	0	×	×	
28日	0	1	2	0	0	×	×	
29日	0	8	2	0	0	200	1	
30日	0	2	7	0	0	300	2	
合計	0	47	118	6	1	500	2	噴煙の日最高および噴煙量は最大値

2005年 7月	噴火 回数	火山性地震回数			微動 回数	噴煙の状況		備 考
		高周波 地震	やや低周 波地震	低周波地震 (空振あり)		日最高 (m)	噴煙量	
1日	0	1	14	0	0	200	1	
2日	0	11	69	0	0	100	1	
3日	0	16	306	3(3)	0	×	×	10時59分 震度1:三宅村神着
4日	0	4	3	0	0	×	×	
5日	0	0	5	0	0	×	×	
6日	0	4	3	0	0	×	×	14時57分 震度1:三宅村神着、三宅村坪田
7日	0	1	0	0	0	×	×	
8日	0	2	0	0	0	300	1	
9日	0	3	17	1	0	×	×	
10日	0	0	3	0	0	×	×	
11日	0	1	8	0	0	×	×	
12日	0	1	2	0	0	×	×	S02放出量 2,500~5,900トン/日
13日	0	5	2	0	0	×	×	
14日	0	3	0	0	0	×	×	
15日	0	2	3	0	0	100	1	
16日	0	3	10	9(4)	0	100	1	
17日	0	2	1	0	0	200	1	
18日	0	1	1	0	0	×	×	
19日	0	1	0	0	0	×	×	
20日	0	1	1	0	0	300	2	
21日	0	3	80	9(6)	0	300	1	07時53分 震度1:三宅村神着
22日	0	2	0	0	0	×	×	
23日	0	0	0	0	0	×	×	
24日	0	3	0	0	0	×	×	
25日	0	2	3	0	0	×	×	
26日	0	0	1	0	0	×	×	
27日	0	0	1	0	0	200	1	
28日	0	1	1	0	0	300	1	
29日	0	0	3	0	0	×	×	
30日	0	2	0	0	0	×	×	
31日	0	0	1	0	0	200	1	
合計	0	75	538	22(13)	0	300	2	噴煙の日最高および噴煙量は最大値

2005年 8月	噴火 回数	火山性地震回数			微動 回数	噴煙の状況		備 考
		高周波 地震	やや低周 波地震	低周波地震 (空振あり)		日最高 (m)	噴煙量	
1日	0	2	0	0	0	×	×	
2日	0	1	1	0	0	×	×	
3日	0	3	0	0	0	×	×	
4日	0	1	1	0	0	300	1	
5日	0	3	5	0	0	×	×	
6日	0	0	1	0	0	1000	4	
7日	0	1	0	0	0	×	×	
8日	0	2	3	0	0	×	×	
9日	0	2	174	8(5)	0	×	×	05時23分 震度1:三宅村神着 S02放出量 7,100~8,800トン/日 火口内最高温度約180
10日	0	0	0	0	0	100	1	
11日	0	1	0	1	0	100	1	
12日	0	1	0	0	0	400	2	
13日	0	1	0	0	0	100	1	
14日	0	1	2	1	0	1000	4	
15日	0	2	6	1	0	300	2	
16日	0	2	2	0	0	×	×	S02放出量 4,300~4,900トン/日
17日	0	1	1	0	0	×	×	
18日	0	2	1	0	0	×	×	
19日	0	3	4	0	0	×	×	
20日	0	2	0	0	0	×	×	
21日	0	4	2	0	0	×	×	
22日	0	4	2	0	0	×	×	
23日	0	1	3	0	0	×	×	S02放出量 3,200~5,900トン/日 火口内最高温度約210
24日	0	0	6	0	0	×	×	
25日	0	0	4	0	0	×	×	
26日	0	3	4	0	0	100	1	
27日	0	4	9	0	0	300	2	
28日	0	1	8	0	0	200	1	
29日	0	1	13	0	0	×	×	
30日	0	3	12	0	0	500	1	S02放出量 4,800~7,400トン/日 火口内最高温度約260
31日	0	3	14	0	0	400	2	
合計	0	55	278	11(5)	0	1000	4	噴煙の日最高および噴煙量は最大値

2005年 9月	噴火 回数	火山性地震回数			微動 回数	噴煙の状況		備 考
		高周波 地震	やや低周 波地震	低周波地震 (空振あり)		日最高 (m)	噴煙量	
1日	0	7	6	0	0	500	2	
2日	0	2	10	0	0	500	2	
3日	0	3	21	13(9)	0	×	×	17時53分 震度1：三宅村神着、三宅村坪田
4日	0	0	4	0	0	1000	4	
5日	0	2	10	2(1)	0	×	×	
6日	0	2	2	0	0	×	×	
7日	0	0	3	0	0	×	×	
8日	0	2	3	0	0	200	2	
9日	0	4	23	2(2)	0	700	2	
10日	0	1	3	0	0	×	×	
11日	0	2	14	3(3)	0	1100	4	
12日	0	3	0	0	0	600	3	
13日	0	0	2	0	0	×	×	
14日	0	5	33	5(1)	0	×	×	
15日	0	0	0	0	0	500	3	S02放出量 2,500~3,500トン/日
16日	0	1	0	0	0	200	1	
17日	0	0	0	0	0	200	2	
18日	0	1	6	1	0	×	×	
19日	0	1	1	0	0	500	2	
20日	0	1	0	0	0	×	×	
21日	0	2	2	2(1)	0	×	×	
22日	0	0	2	0	0	200	1	
23日	0	0	2	0	0	×	×	
24日	0	0	0	0	0	×	×	
25日	0	1	7	0	0	×	×	
26日	0	0	0	0	0	×	×	
27日	0	0	1	0	0	×	×	
28日	0	1	0	0	0	×	×	S02放出量 3,800~7,100トン/日
29日	0	0	2	0	0	×	×	
30日	0	1	0	1	0	200	1	
合計	0	42	157	29(17)	0	1100	4	噴煙の日最高および噴煙量は最大値

2005年 10月	噴火 回数	火山性地震回数			微動 回数	噴煙の状況		備 考
		高周波 地震	やや低周 波地震	低周波地震 (空振あり)		日最高 (m)	噴煙量	
1日	0	1	0	0	0	1000	3	
2日	0	0	0	0	0	×	×	
3日	0	0	0	0	0	×	×	
4日	0	0	2	0	0	×	×	
5日	0	3	40	4(2)	0	×	×	11時45分 震度1：三宅村神着、三宅村坪田
6日	0	3	9	3(1)	0	×	×	07時40分 震度1：三宅村神着 S02放出量 2,800~3,900トン/日
7日	0	0	1	0	0	×	×	
8日	0	1	1	0	0	×	×	
9日	0	1	2	0	0	×	×	
10日	0	0	1	0	0	×	×	
11日	0	0	0	0	0	×	×	
12日	0	0	3	0	0	×	×	
13日	0	0	0	0	0	×	×	
14日	0	3	0	0	0	400	×	S02放出量 2,800~4,300トン/日 火口内最高温度約100
15日	0	0	1	0	0	300	2	
16日	0	2	1	0	0	×	×	
17日	0	0	3	0	0	×	×	
18日	0	1	1	0	0	×	×	
19日	0	1	4	1	0	×	×	
20日	0	0	0	0	0	200	1	
21日	0	0	2	0	0	×	×	
22日	0	0	1	0	0	300	2	
23日	0	1	0	0	0	100	1	
24日	0	1	1	0	0	50	1	
25日	0	0	1	0	0	200	1	S02放出量 3,300~4,300トン/日 火口内最高温度約190
26日	0	0	2	0	0	1200	4	
27日	0	1	4	1(1)	1	×	×	
28日	0	0	5	0	0	1000	3	
29日	0	2	109	2(2)	0	200	1	03時06分 震度1：三宅村神着
30日	0	1	7	0	0	-	-	
31日	0	2	3	0	0	200	1	
合計	0	24	204	11(6)	1	1200	4	噴煙の日最高および噴煙量は最大値

2005年 11月	噴火 回数	火山性地震回数			微動 回数	噴煙の状況		備 考
		高周波 地震	やや低周 波地震	低周波地震 (空振あり)		日最高 (m)	噴煙量	
1日	0	0	1	0	0	300	2	
2日	0	1	1	0	0	500	2	
3日	0	0	0	0	0	500	4	
4日	0	2	1	0	0	300	1	
5日	0	0	3	0	0	1000	3	
6日	0	0	1	0	0	400	2	
7日	0	1	3	0	0	100	1	
8日	0	2	1	0	0	100	1	S02放出量 1,400~3,000トン/日 火口内最高温度約160
9日	0	0	1	0	0	100	1	
10日	0	0	1	0	0	300	1	
11日	0	2	1	0	0	500	1	
12日	0	2	5	0	0	×	×	
13日	0	0	2	0	0	500	2	
14日	0	0	3	0	0	200	2	
15日	0	3	3	0	0	×	×	
16日	0	1	1	0	0	200	1	
17日	0	0	1	0	0	300	2	S02放出量 5,600~6,300トン/日 火口内最高温度約200
18日	0	0	2	0	0	500	2	
19日	0	0	14	1	0	800	3	
20日	0	0	8	0	0	300	3	
21日	0	0	38	0	0	100	1	
22日	0	1	14	0	0	100	1	S02放出量 1,700~5,200トン/日 火口内最高温度約270
23日	0	0	1	0	0	100	1	
24日	0	0	17	0	0	100	1	
25日	0	0	2	0	0	300	1	
26日	0	0	1	0	0	100	1	
27日	0	0	2	0	0	100	1	
28日	0	0	7	0	0	100	1	
29日	0	2	2	0	0	×	×	
30日	0	2	119	9(2)	0	100	1	S02放出量 3,700~5,300トン/日 火口内最高温度約140
合計	0	19	256	10(2)	0	1000	4	噴煙の日最高および噴煙量は最大値

2005年 12月	噴火 回数	火山性地震回数			微動 回数	噴煙の状況		備 考
		高周波 地震	やや低周 波地震	低周波地震 (空振あり)		日最高 (m)	噴煙量	
1日	0	3	3	0	0	200	2	
2日	0	1	23	9	0	100	1	
3日	0	1	1	0	0	-	-	
4日	0	0	1	0	0	300	1	
5日	0	2	0	0	0	×	×	
6日	0	4	3	0	0	×	×	
7日	0	1	4	0	0	300	3	
8日	0	0	2	0	0	200	1	S02放出量 2,700~3,800トン/日
9日	0	2	1	0	0	100	1	
10日	0	0	2	0	0	100	1	
11日	0	2	4	0	0	100	1	
12日	0	3	1	0	0	100	1	S02放出量 2,100~3,900トン/日
13日	0	1	8	0	0	100	1	
14日	0	2	2	0	0	100	1	
15日	0	1	3	0	0	400	3	火口内最高温度約110
16日	0	1	1	0	0	100	1	
17日	0	0	5	0	0	300	2	
18日	0	2	5	0	0	-	-	
19日	0	1	3	0	0	100	1	S02放出量 3,800~6,200トン/日
20日	0	0	9	0	0	1300	4	
21日	0	3	7	0	0	200	1	
22日	0	0	7	2	0	200	1	
23日	0	0	46	5	0	100	1	
24日	0	0	3	0	0	100	1	
25日	0	3	3	0	0	100	1	
26日	0	0	50	8	0	100	1	S02放出量 3,700~5,800トン/日
27日	0	3	3	0	0	100	1	
28日	0	1	1	0	0	700	4	
29日	0	2	6	1(1)	0	100	1	
30日	0	1	2	0	0	100	1	
31日	0	0	2	0	0	500	1	
合計	0	40	211	25(1)	0	1300	4	噴煙の日最高および噴煙量は最大値

表 2 の注釈

- ・低周波地震回数欄にある括弧内の数値は空振を伴った低周波地震の回数を示しています。
- ・噴煙の高さ及び噴煙量は定時観測（2月1日 08 時までは 08 時・12 時・16 時、2月2日 12 時以降は 09 時・12 時・15 時）の日最大値です。
- ・噴煙量は 1～7 の 7 階級で観測しています。
 1：極めて少量 2：少量 3：中量 4：やや多量 5：多量 6：極めて多量
 7：噴煙量 6 以上の大噴火で、噴煙が山体を覆う位に多く噴煙の高さは成層圏までに達したと思われるもの
 -：噴煙なし ×：不明

表 3 三宅島 2001 年以降の噴火リスト^注

	日時	噴 煙			震動波形	空振	備考
		高さ	色	流向			
2001	1	01/01/11 10:38	800	灰白色	東	不明	
	2	01/03/19 06:48	800	灰白色	南西	低周波地震	07:40頃まで継続。前日午後は低周波地震群発状態
	3	01/05/27 05:05	×(雲)	灰白色	東	低周波地震	あり 都道沿いで降灰確認(どちらのイベントによるものかは不明)
	4	01/05/27 06:04	1,200	灰白色	東	低周波地震	あり 都道沿いで降灰確認
	5	01/06/03 06:34	700	灰白色	南東	低周波地震	あり 都道沿いで降灰確認
	6	01/06/10 19:25	500	灰白色	東	低周波地震	あり
	7	01/06/13 02:29	×(雲)		(東)	低周波地震	あり 空港カメラに火山灰が少量付着。
	8	01/06/24 20:12	×(雲・夜)		(西)	低周波地震	あり 翌朝の現地調査で、自動車に灰混じりの雨が降ったあとを確認
		01/06/24 22:34	×(雲・夜)		(西)	低周波地震	
	9	01/07/10 06:38	500	灰白色	南西	低周波地震	
	10	01/07/10 08:23	500	灰白色	南西	低周波地震	
	11	01/07/18 17:42	×(雲)	灰白色	北東	低周波地震	あり
	12	01/09/26 11:32	1000	灰白色	東	低周波地震	
	13	01/09/27 21:28	1000	灰白色	北西	低周波地震	あり 22:15頃まで継続。都道沿いで降灰確認(どちらのイベントによるものかは不明)
	14	01/09/27 23:04	800	灰白色	北西	低周波地震	あり
	15	01/09/28 05:28	800	灰色	北東	微動	あり 都道沿いで降灰確認
	16	01/10/11 03:34	×(雲)		東	微動	あり 都道沿いで降灰確認
17	01/10/11 09:02	100未満	灰白色	東	なし	火口縁に降灰するのを確認	
18	01/10/16 07:22	1500	灰色	北西	微動	あり 都道沿いで降灰確認	
19	01/11/01 12:32	800	灰白色	北東	低周波地震	あり 都道沿いで降灰確認	
2002	1	02/01/23 12:34	200	灰白色	東	低周波地震	あり 都道沿いで降灰確認
	2	02/02/21 17:37	300	灰白色	東北東	低周波地震	あり 都道沿いで降灰確認
	3	02/03/02 05:53	×(雲)	灰白色	北西	低周波地震	あり
	4	02/03/02 06:12	×(雲)	灰白色	北西	低周波地震	あり
	5	02/03/31 06:03	800	灰色	北東	微動	あり 都道沿いで降灰確認
	6	02/04/02 10:02	300	灰白色	東	低周波地震	あり 都道沿いで降灰確認
	7	02/04/03 10:41	200	灰白色	北東	低周波地震	あり
	8	02/04/16 06:00	×(雲)		北東	低周波地震	あり 都道沿いで降灰確認
	9	02/06/15 16:19	500	灰白色	北東	低周波地震	あり 都道沿いで降灰確認
	10	02/08/01 17:42	×(雲)		東	微動	あり 都道沿いで降灰確認
	11	02/09/16 05:10	×(雲)		南西	不明	都道沿いで降灰確認
	12	02/10/08 14:51	200	灰白色	東	なし	空港カメラに火山灰が少量付着
	13	02/11/24 13:16	×(雲)		南～南西	低周波地震	都道沿いで降灰確認
2004	1	04/11/30 07:46	300	灰色	東	低周波地震	あり 空港カメラに火山灰が少量付着
	2	04/12/02 16:45	600	灰色	南西	低周波地震	あり 都道沿いで降灰確認
	3	2004/12/7 15～ 2004/12/8 06	×(夜間)		(東)	低周波地震	あり 8日朝に火口東3kmの地点で降灰確認 7日17時～8日06時に発生した低周波地震に伴うと思われる
	4	04/12/09 06:16	×(雲)		(西南西)	低周波地震	あり 小手倉カメラに火山灰が付着
2005	1	05/04/12 04:45	×(雲)		(南西)	低周波地震	あり 都道沿いで降灰確認
	2	05/05/18 02:41	200	白色	(北)	低周波地震	あり 都道沿いで降灰確認

注)遠望カメラで有色噴煙を観測したもの、又は山麓で降灰を確認したものに限る。

観測点情報

表4 三宅島 気象庁の観測点一覧表(2004年4月以降)

種類	地点名	位置			設置高 (m)	観測開始日	備考
		緯度	経度	標高			
地震計	A点	34° 05' 55.6"	139° 31' 57.2"	527	0	1995.11.21	短周期 3成分
	伊ヶ谷2	34° 05' 29.6"	139° 29' 14.2"	112	0	2004.5.14	短周期 3成分
	小手倉	34° 04' 17.7"	139° 29' 13.7"	192	0	2004.5.13	短周期 3成分
	八重間	34° 03' 35.7"	139° 32' 10.7"	61	0	2004.5.12	短周期 3成分
	三七山	34° 05' 37.6"	139° 33' 41.2"	37	0	2004.5.13	短周期 3成分
	三宅火口	34° 04' 45.7"	139° 31' 21.4"	687	0	2004.3.27	短周期 3成分
	三宅阿古(村営牧場)	34° 04' 18.0"	139° 30' 45.2"	470	0	2004.4.16	短周期 3成分
	新島御子の花	34° 21.8'	139° 15.5'	43	0	2000.8.5	短周期 3成分
	式根島展望台	34° 19.5'	139° 13.5'	40	0	2000.12.21	短周期 3成分
	神津島背負崎	34° 13.2'	139° 08.0'	15	0	2001.2.8	短周期 3成分
	震度計	神着(測候所)	34° 07' 26.8"	139° 31' 18.5"	36	0	1992.4.1
坪田		34° 04' 25.0"	139° 33' 31.2"	23	0	2000.6.28	
空振計	三七山	34° 05' 37.6"	139° 33' 41.2"	37	2	2004.5.13	
	八重間	34° 03' 35.7"	139° 32' 10.7"	61	2	2004.5.12	
	小手倉	34° 04' 17.7"	139° 29' 13.7"	192	2	2004.5.13	
	伊ヶ谷	34° 05' 53.7"	139° 29' 45.8"	135	2	2000.7.9	
	新島御子の花	34° 21.8'	139° 15.5'	43	2	2000.8.5	
	式根島展望台	34° 19.5'	139° 13.5'	40	2	2000.12.21	
	神津島背負崎	34° 13.2'	139° 08.0'	15	2	2001.2.8	
傾斜計	新島御子の花	34° 21.8'	139° 15.5'	43	-15	2000.8.5	
	式根島展望台	34° 19.5'	139° 13.5'	40	-7	2000.12.21	
	神津島沼尻	34° 13.2'	139° 08.0'	15	2	2001.2.8	
GPS	A点	34° 05' 55.6"	139° 31' 57.2"	527		2001.11.29	1周波
	神着(測候所)	34° 07' 26.4"	139° 31' 18.3"	36		2000.10.13	1周波
	坪田	34° 04' 21.7"	139° 33' 32.8"	18		2004.3.6	1周波
	新濤池	34° 02' 56.4"	139° 30' 17.5"	35		2004.3.6	1周波
	阿古	34° 04' 32.0"	139° 28' 48.2"	34		2004.3.6	1周波
	八重間	34° 03' 35.7"	139° 32' 10.7"	61		2004.3.20	1周波
	三宅阿古(村営牧場)	34° 04' 18.0"	139° 30' 45.2"	470		2004.3.20	1周波
	新島御子の花	34° 21.7'	139° 15.5'	43		2001.3.9	2周波
	神津島沼尻	34° 13.2'	139° 08.0'	15		2001.3.9	2周波
遠望 カメラ	坪田	34° 04' 25.0"	139° 33' 31.2"	23	8	2000.12.7	高感度
	小手倉	34° 04' 17.4"	139° 29' 12.9"	192	60	2001.8.10	高感度
	神着(測候所)	34° 07' 26.8"	139° 31' 18.5"	36	8	2003.2.20	高感度
	三宅火口	34° 04' 48.2"	139° 31' 24.3"	701	0	2004.3.29	高感度(1月30日から休止)
	御蔵島	33° 53.8'	139° 35.7'	150	8	2000.9.20	高感度
全磁力	A点	34° 05' 55.6"	139° 31' 57.2"	527		2002.1.24	
	雄山南東	34° 04' 38"	139° 32' 26"	450		2003.2.25	
	大路池北	34° 03' 57"	139° 31' 30"	360		2001.2.20	
	手島牧場	34° 04' 18"	139° 29' 46"	275		2001.2.22	
	新濤池	34° 02' 57.6"	139° 30' 13.4"	48		2001.2.22	
	神津島	34° 12.6'	139° 08.9'	190		2001.2.18	基準点
ガス	三の宮	34° 06' 33.8"	139° 32' 12.3"	233	2	2004.4.1	2005.11で観測終了
	村営牧場	34° 04' 18.0"	139° 30' 45.2"	470	2	2004.4.1	2005.11で観測終了
	坪田無線中継所	34° 04' 21.5"	139° 32' 20.9"	373	2	2004.4.1	2005.11で観測終了

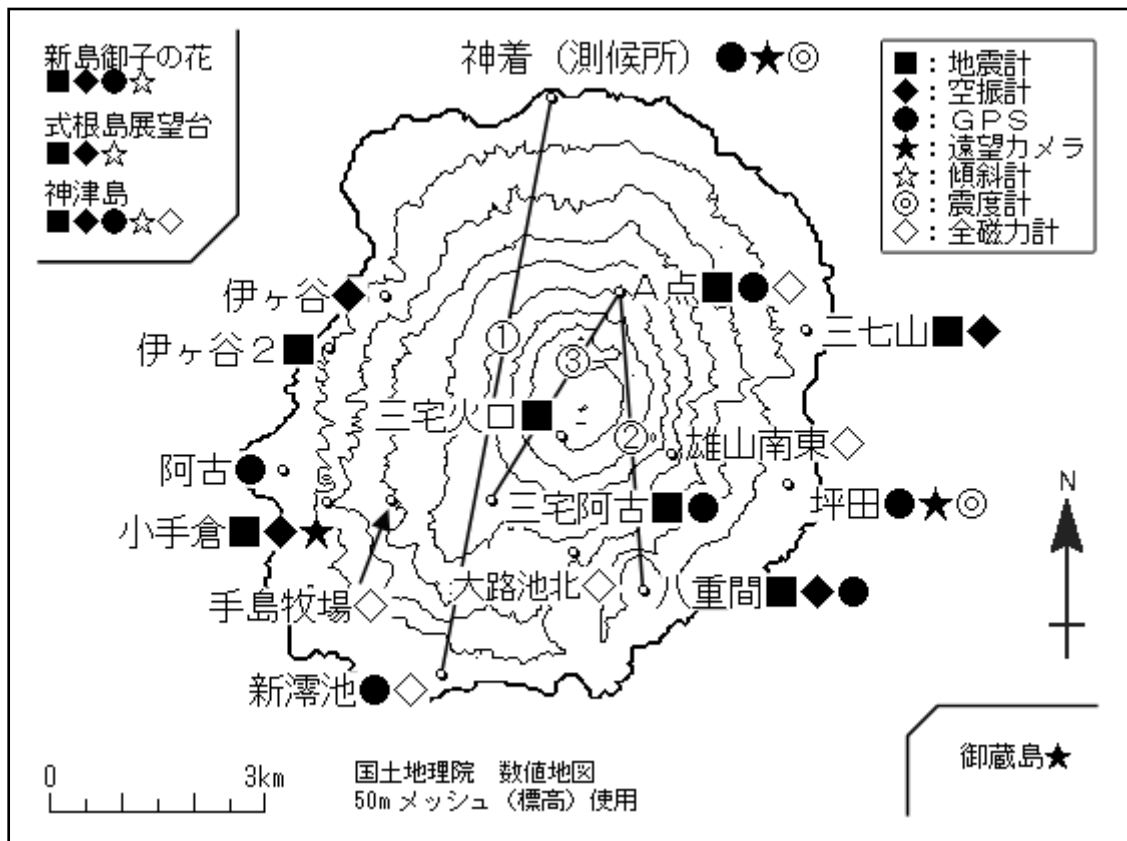


図 15 三宅島 気象庁の常時観測点配置図（2004年4月1日以降）

、及び は GPS 観測における基線番号を示す

注）火山ガス観測点は 2005 年 11 月に観測終了したためプロットしていない